

問題発見技法 課題 1

【課題】

ブレインストーミングで議論した内容について、意見・アイデアを 3 つに集約する。集約した意見・アイデアを、それぞれ 2 つの評価方法「バランスシート」「評定尺度法」で評価・分析し、レポートに纏めて提出する。

【注意点】

1. 評定尺度法の評価の進め方

- ① 「評価尺度」を決める（例：5 段階、4 段階など）
- ② 「評価尺度」の点数を決める（例：「非常によい」は 5 点など）
- ③ 「評価基準」を選ぶ（例：経済性、独創性など）
- ④ 「評価基準」の重みを決める（例：経済性は 0.4、独創性は 0.1 など）

なお、なぜその評価基準を選んだのか、なぜその重みがよいのか、なぜその評価尺度がよいのか説明する。自分たちの議事テーマに沿った評価基準・評価尺度であること。

【レポートの書き方】

- ★ 用紙は A4 とする。ワードなどで作成し、PDF ファイルに変換すること。
 - ★ 表紙 … 「議題・議事テーマ」「会議日」「グループ名、及び、参加メンバー全員の学籍番号・氏名」
 - ★ 次ページより以下の 5 つについて書くこと。
 1. はじめに … なぜその議題テーマを話し合うのか、動機・目的を書く。
 2. 3 つの意見・アイデア … 最終的に絞られた 3 つの意見・アイデアを記述し、なぜその 3 つに纏めたのかの説明を書く。
 3. 評価 … バランスシートによる評価。及び、評定尺度法による評価をし、評定尺度法については、その評価の方法、評価尺度・評価基準の意義を説明する。何故、その評価基準と重み、評価尺度が自分たちの議事テーマについてのアイデアを評価する基準として妥当なのか説得力を持たせること。
 4. 考察・結論 … 2 の意見・アイデアそれぞれについて、3 の評価を通して分析、考察を行い、結論を述べる。纏められたアイデアから何が得られるのか。どんな嬉しいことがわかったのか。今後の展開や将来展望、及び、議論で足りなかったこと、やれなかったこと、今後の課題についても書く。
 5. 参加メンバー毎の意見・コメント（1 人 3 行以上 5 行以内。感想不可）
 - 5-1：議長 a0P01000 ○△ ×男
 - 5-2：評価者 a0P01999 □◆ ◎子
- という形で、全員書く。

【提出期限・提出先】

- ★ 提出期限：5 月 23 日（水）18:00 必着
- ★ 提出宛先：khotta@shonan.bunkyo.ac.jp 宛てにレポート(PDF ファイル)を添付して出す。その際、メンバー全員に BCC メールとして送ると良い。Subject には「問題発見技法 課題 1 グループ○○」と書くこと。